

ファンクショナルフード学会主催

機能性食品素材と健康のための市民講座

2019.

9/6

(金) 開催

機能性食品素材や栄養学の最新情報について、より深く、より正しく知るための市民講座。骨や関節への効果が期待されるコラーゲンやグルコサミンの機能性、変形性膝関節症の最新療法、さらに体内時計を考慮に入れた栄養学について、第一線で活躍している研究者が特別講演。

参加無料・先着 150 名

講演 1 機能性食品の時間栄養学

13:15 - 14:00

演者：柴田重信（早稲田大学先進理工学研究科電気・情報生命工学科 教授）

われわれの体には、約 24.5 時間周期のリズムを刻む概日リズム（サーカディアンリズム）と呼ばれる体内時計が備わっている。体内時計と食・栄養との相互作用を明らかにする学問として「時間栄養学」「時間運動学」が提唱され、時間健康科学の中心的課題となっている。

講演 2 グルコサミンと健康ーグルコサミンの軟骨保護作用と抗炎症作用ー

14:00 - 14:45

演者：長岡 功（順天堂大学院医学研究科生化学・生体防御学 教授）

グルコサミンは、軟骨基質の成分として働くことから、軟骨保護作用を期待して、欧州では変形性関節症に投与されている。しかし、われわれは、グルコサミンが滑膜細胞、腸管上皮細胞、血管内皮細胞に対して抗炎症作用を示すことによって種々の炎症性疾患に対して防御的に働くことを見いだした。

<休憩：14:45 - 15:15 >

講演 3 加水分解コラーゲン摂取による骨粗鬆症および変形性関節症の改善効果

15:15 - 16:00

演者：野村義宏（東京農工大学農学部附属硬蛋白質利用研究施設 教授）

機能性食品として注目度の高い加水分解コラーゲン。その安全性は米国食品医薬品局の安全基準合格証にも掲載されており、他のタンパク質に比べても抗原性の低いタンパク質である。また、血中に吸収される特有のペプチド (Pro-Hyp) が同定されてから、加水分解コラーゲン摂取による種々の機能の解明が進んできている。

講演 4 変形性膝関節症に対する新しい治療“PRP 療法”について

16:00 - 16:45

演者：斎田良和（順天堂大学整形外科 講師・いわき FC チームドクター）

多血小板血漿 (platelet-rich plasma; PRP) 療法は、欧米では以前から行われている治療法。血小板から放出される成長因子や血漿中に含まれる蛋白が、損傷した組織を修復したり、炎症を抑えたりする効果がある。そのため、スポーツ選手が怪我を早く治したり手術以外の治療を希望したりする場合にもよく用いられる。

Functional Foods

会場

2019 年 9 月 6 日 (金)

13:00 開場 (12:30 より受付)

日比谷図書文化館

日比谷コンベンションホール (B1)

東京都千代田区日比谷公園 1 番 4 号

問い合わせ先

ファンクショナルフード学会

事務局 ffr.semi@gmail.com

<http://glucosamine.kenkyuukai.jp/>

参加ご希望の方は、裏面の申込方法をご覧ください。

ファンクショナルフード学会・市民講座申込方法

お申し込み電子メール▶ ffr.semi@gmail.com

申込方法▶市民講座参加ご希望の方は、**氏名・年齢・職種を記載**の上、学会事務局まで電子メールにてお申し込みください。電話による受付は行っておりません。

[職種：営業、事務、医療、教育、製造、食品、販売、主婦、学生、その他]

参加費▶一般（非会員）の方は無料です。

定員▶先着 150 名まで。（定員になり次第締め切らせていただきます。）

申込締切▶2019 年 8 月 23 日（金）

申込先▶：ファンクショナルフード学会事務局（電子メール：ffr.semi@gmail.com）

*最新情報はホームページをご覧ください。<http://glucosamine.kenkyuukai.jp/>

*ご記入いただきました個人情報は、第三者に提供することはありません。

会場

日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール (B1)
〒100-001 東京都千代田区日比谷公園 1-4（駐車場・駐輪場はございません。）

アクセス

東京メトロ 丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2 出口より徒歩約 3 分
都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7 出口より徒歩約 3 分
東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」C4 出口より徒歩約 3 分
JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約 10 分

主催

ファンクショナルフード学会について

会長 長岡 功（順天堂大学）

副会長 野村義宏（東京農工大学） / 中村 洋（国際医療福祉大学）

2005 年 4 月にグルコサミン研究会として、グルコサミンをはじめとする様々な機能性食品素材について、医学、薬学、栄養学、獣医学および農学研究に関する発表、情報の交換、啓発活動を行うことにより、わが国における学術の発展と健康増進に寄与することを目的として設立された。2015 年 8 月ファンクショナルフード学会に改称。学術集会および研修会の開催、学会誌「Functional Food Research」を発行している。



QR コードから
学会ホームページへ
アクセスできます